▲寄付に訪れた、佐藤寿恵郵便事業㈱須賀川支店長（中）、松川繁延郵便事業㈱鏡石郵便局長（右）

防災車購入費を寄付

＝日本郵政募金会寄付＝

12月14日（水）郵便事業株式会社より、復興支援として、町へ防災車両の購入費用約360万円が寄付されました。

寄付は、郵便事業株式会社で、「東日本大震災寄付金付きかもめ～る」と特殊切手「東日本大震災寄付金」に付加された寄付金から贈られました。

寄付に訪れたのは、郵便事業㈱須賀川支店長ら２名で、遠藤町長へ寄付金を手渡しました。

町では、災害時に使用する防災車両が購入から22年が経過しており、その導入費用に充てる予定で、車両は年度末に配備される予定となっています。

安全な年末年始を

＝年末年始の事件事故防止キャンペーン＝

12月16日（金）イオンスーパーセンター鏡石店で、町交通安全協会、町交通安全母の会、町TPT（少年のための少年による非行防止活動）の３団体合同で、年末年始の事件事故防止キャンペーンが行われました。

集まった約20名の皆さんは、交通安全の黄色いジャンパーと、非行防止、防犯のシンボルカラーの赤い帽子をそれぞれ身につけると、交通事故や犯罪が多くなる時期を前に、お店に訪れたお客さんにチラシやティッシュを配り、事件事故の防止を呼びかけました。師走の買い物に訪れた皆さんは、チラシを見ながら、防犯や事故防止について考えていたようでした。

▲寒空の中、訪れたお客さんにチラシなどを配り、事件事故の防止を呼びかけました

今月の健康メニュー

お正月の簡単おもてなし料理

「オードブルのり巻き」

お正月といえばおせち料理ですが、おせち料理は糖分や塩分が多く含まれます。また、自分が食べた量が分からず、ついつい食べ過ぎてしまうこともあります。

餅は1切れでご飯1膳分のカロリーがあるので、おせち料理やお雑煮など食べ過ぎると体重増加につながります。新年は低カロリーで見た目が豪華なのり巻きでおもてなしをしてはいかがでしょうか？

《材料》 4人分

- ご飯600g
- 焼きのり2枚
- いくら大さじ3
- まぐろ刺身50g
- いか刺身50g
- 卵1個
- きゅうり薄切り8枚
- 合わせ酢（酢大さじ4、砂糖小さじ2、塩小さじ半分）

《作り方》

①温かいご飯に合わせ酢を混ぜ、冷まします。

②焼きのりは半分に切って巻きすの上にのせ、ご飯を広げて巻き6等分に切ります。

③まぐろ・いかの刺身を刻みます。

④卵は厚焼きにして細かく切ります。

③のり巻きの上に具をのせてできあがり。

ごみは分別を　燃えるごみは、町指定のごみ袋で水をよく切って出してください

▲福島県出身のタレントなすびさんも販売の応援に駆け付け、町の法被を着て支援していただきました

伝統のボロ市で町をＰＲ

＝世田谷ボロ市東北復興支援＝

12月15日（木）・16日（金）の2日間、世田谷で長い歴史を持つボロ市で、復興支援として被災地の市町村の物産店が市に軒を並べ、好評を博しました。

これは、ボロ市を主催する、世田谷駅前商店街振興組合のご厚意により、出店料やブースの確保など援助していただいて参加が実現しました。

当日は、約30万人の人出があり、町観光協会の会員らがリンゴやお米など農産物を中心に販売し、ほぼ完売するほど好評でした。また、町の特産品として、鏡の雫などをお客様に振る舞い、町の元気をPRしてきました。

まちの話題フォトアルバム

ふれあいの場を提供

＝ホッとカフェ“ほのぼの”オープン＝

12月17日（土）町老人福祉センター内にふれあいカフェ“ほのぼの”がオープンしました。

これは、町ボランティアセンターが企画運営し、被災者や町の皆さんがくつろげる場を提供したいと開催したもので、今後、毎週土曜日午前10時から午後３時までオープンするそうです。

カフェでは、来ていただいた皆さんに楽しんでもらえるよう、毎週イベントも用意しているそうです。センターでは、「被災者の皆さんはもちろん、どなたでもご利用になれますので、ぜひおいでいただいて、くつろいでいって下さい」と話していました。

▲カフェには飲み物や軽食が用意されています（カフェ利用料100円）

▲会場には約500人のお客さんが詰めかけ、賑わいを見せました

町民の皆さんの復興への願い

＝復興支援第26回復興バザー＝

11月23日（木）町社会福祉協議会と福祉バザー実行委員会が主催した「復興支援第26回福祉バザー」は、例年以上の賑わいを見せ、多くの義援金が集まりました。

毎年恒例となっている福祉バザーですが、今年は、復興支援として売上金が町に寄付されることになりました。

バザーでは、行政区を通じて約2,700点の出品があり、訪れた皆さんは次々に商品を買い求めていました。

売上金約45万円は、11月29日（火）、正木正秋社会福祉協議会長と有我忠福祉バザー実行委員長が、町へ「バザーへ参加していただいた町民の皆さんの復興への願いです」と遠藤町長へ手渡されました。

つどいの広場は　月・水・金曜日の午前10時から午後４時まで町保健センターで開いています